

保護者様

今治市立鴨部小学校長 西坂 淳

大寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。日頃より、学校教育にご理解、ご支援をいただき感謝申し上げます。

さて、学校評価の結果を取りまとめましたのでお知らせいたします。この結果を真摯に受け止め、今後の取組や指導方法に生かしてまいります。アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。

※ 判定につきましては、A：肯定率90%以上、B：肯定率60%以上90%未満、C：肯定率：60%未満、としております。

(%)

【回答率】教職員 100%、児童 98.5%、保護者 86.8%

学校教育目標・重点事項			判定	平均肯定率	対象	肯定率 2学期	1学期との比較 △増、▼減	肯定率 1学期	評価（●課題、◇改善策等）
教育目標	児童像	重点事項							
自ら学ぶ 心豊かで たくましい児童の育成	自ら学ぶ子	進んで発表、 ノートきちんと	B	86	教職員	100	±0	100	●保護者の評価が1学期よりも低くなっており、基本的な学習規律の定着に課題があります。 ◇基本的な学習規律が身に付くよう、継続的に指導をします。
					児童	94.1	△	93.1	
					保護者	64.4	▼	71.1	
		粘り強く考え、 話し合って解決	B	77	教職員	77.8	△	75	●1学期よりも高くなっていますが、教職員、保護者の評価が低く、課題解決に向けて深く考え、粘り強く取り組むことに課題があります。 ◇目標設定と振り返りの場を設け、学習の過程や成果を定期的に評価することで、困難な課題にも粘り強く取り組む意欲を高めます。
					児童	88.1	△	88	
					保護者	66.1	△	63.2	
		宿題、家庭学習 パワーアップ週間	B	83	教職員	88.8	△	87.5	●児童の評価が低くなっています。家庭学習の取組に個人差が見られます。 ◇2月は「かてがく交換ノート」を低・中・高で実施します。今後も、児童の意欲を高め、家庭学習が定着するような取組を続けます。
					児童	83.6	▼	93.1	
					保護者	78	▼	81.6	
		読書	B	60	教職員	66.7	△	62.5	●日常的な読書活動が十分ではなく、他の項目と比べて低い評価となっています。 ◇児童の興味・関心を引く特設コーナーの設置や読書案内の機会を増やすことで、図書室の利用率向上と貸出冊数の増加を図ります。
					児童	71.6	▼	80.7	
					保護者	42.3	△	36.8	
	心豊かな子	友達と協力、 思いやり	A	92	教職員	88.9	▼	100	◇本校は、思いやりの心を育むことをねらいとし、「わくわく班」（縦割り班）活動を充実させています。異学年と交流することで、相手を思いやった行動や発言ができるようになっていきます。 3月には、わくわく班でのお別れ遠足を計画しています。それに向け、各班での話し合いの時間を設け、児童が主体的に取り組めるようにします。
					児童	92.5	△	91.4	
					保護者	94.9	△	94.8	
		困っている友達を 助ける	A	91	教職員	88.9	△	87.5	●児童、保護者の評価が低くなっています。 ◇家庭でも挨拶をすることの良さや必要性を伝え、学校内外における挨拶の指導を継続して行います。
					児童	89.5	▼	94.8	
					保護者	94.9	△	89.5	
		進んで挨拶や 会釈	B	86	教職員	100	±0	100	●児童、保護者の評価が低くなっています。 ◇家庭でも挨拶をすることの良さや必要性を伝え、学校内外における挨拶の指導を継続して行います。
					児童	91	▼	100	
					保護者	67.8	▼	84.2	
		廊下歩行、 履物揃え	B	86	教職員	100	±0	100	●児童、保護者の評価が低くなっています。学校では、靴箱やトイレの履物が整頓されていないかったり、廊下を走る児童がいたりします。 ◇アロハ運動強調期間を設け、履き物の整頓状況や廊下歩行の啓発を放送等で呼び掛け、アロハ運動への児童の意欲を高めます。
					児童	88	▼	89.6	
					保護者	69.4	▼	76.3	
たくましい子	体を動かし、 元気な体作り	B	89	教職員	100	±0	100	◇朝の運動やわくわくタイム等、外で体を動かす機会を増やします。 ◇体育科の授業の導入で、楽しく運動に取り組めるゲームを取り入れ、体を動かす楽しさを味わわせます。 ◇朝の運動で、「ITスタジアム」の種目に取り組ませることで、めあてを持って体力作りをしようとする意欲を育てます。	
				児童	89.6	△	84.5		
				保護者	78	▼	86.8		
	当番や委員会、 清掃活動への取組	A	94	教職員	100	±0	100	●児童、保護者の評価が低くなっています。 ◇それぞれの活動の意義を再確認させることで、児童がさらに主体的に工夫して取り組めるよう支援していきます。	
				児童	92.5	▼	100		
				保護者	89.9	▼	94.7		
	好き嫌いせずに 食べる	B	87	教職員	100	±0	100	●児童、保護者の評価が低くなっています。 ◇栄養教諭による給食指導や保健だより、学校保健委員会の講話の中などで、好き嫌いせずに食べことは健康な心身を育むために欠かせないことであり、子どもの頃の食習慣が将来の食習慣の形成につながることを指導します。	
				児童	88.1	▼	89.6		
				保護者	72.9	▼	73.7		
	早寝早起き朝ごはん	B	85	教職員	100	±0	100	◇保健だよりや学級活動で規則正しい生活習慣の形成について指導します。長期休暇中は家庭と連携して指導できるよう、生活リズムカレンダーを配付します。	
				児童	82.1	▼	89.6		
				保護者	72.9	▼	84.2		

評価項目（児童）	判定	肯定率	評価
学校に行くのが楽しい	B	86.6	多くの児童が楽しく学校生活を送っていることが分かります。しかし、否定的な回答をしている児童や友達とのトラブルがあります。今後も心のアンケートや教育相談を行い、ハートなんでも相談員や家庭と連携しながら、児童の様子の小さな変化を見逃すことなく、児童の思いや願いに寄り添ってまいります。 また、小規模校の良さと地域の豊かな自然や人材を生かした、魅力的な学校づくりに努めます。
分かりやすく丁寧に教えてくれる	A	97	
悩みや困ったことの相談にのってくれる	B	88	
玉川町や鴨部は大好きで大切なふるさとだ	A	95.5	

評価領域	判定	評価項目	対象	肯定率 2学期
教育課程 学習指導	B	学校は、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	保護者	73.3
	B	学校は、タブレットの活用等、積極的にICT機器を活用している。	保護者	77.8
	B	学校は、児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向けた指導を行っている。	保護者	73.3
人権・同和教育 生徒指導	B	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	保護者	77.7
	B	学校は、学校のきまりを見直し、児童の実態に応じた指導を行っている。	保護者	68.9
キャリア教育	B	学校は、自分の良さを知り、将来への夢を持った子どもを育てている。	保護者	64.5
安全管理	B	学校は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	保護者	84.5
保健管理	B	学校は、児童の健康状態を確認するとともに、環境衛生を整え、児童の健康の保持・増進に努めている。	保護者	82.2
特別支援教育	B	学校は、特別支援教育の視点に立ち、一人一人に応じた配慮や相談を行っている。	保護者	66.7
組織運営	B	学校は、管理職や担当教員を中心に、学校として組織的に対応している。	保護者	68.9
保護者・地域 との連携	B	学校は、教育活動の充実に向けて、保護者や地域と連携・協力している。	保護者	84.4
	B	学校は、学校・学年便りやホームページにより、積極的に情報発信をしている。	保護者	84.5
教育環境整備	B	学校は、施設・設備の安全を確保し、児童の言語環境などの教育環境の整備に努めている。	保護者	77.8
保幼小中連携	C	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために、保幼小中で連携して児童の学校生活に対する不安の軽減を図っている。	保護者	55.6

※ 「分からない」については表示していません。

自由記述	※ 各学級で対応する件につきましては、割愛させていただきます。	
ご意見	校庭にある遊具（ブランコ、滑り台他）が年々撤去され、数が減っています。再設備する予定はないのでしょうか。	
回答	市に要望を挙げています。	
ご意見	卒業アルバムに使用する学校のデータの管理をきちんとしてほしい。一部の人だけに渡るといことがないように、コピーできないように、渡したものはきちんと削除するように徹底してほしい。	
回答	個人情報なので、お渡しした写真のデータは、卒業アルバムの作成時の利用のみとさせていただきます。アルバム作成後は、データは適切に処理していただきます。	
ご意見	中村上の通学路の見直し（カーブもあり、歩道も狭くスピードを出している車も多いので危険だと感じます。）	
回答	校区の危険箇所を確認し、該当学団の保護者のみなさまと相談の機会を設けたいと思います。また、警察や地域教育課等、関係機関と連携し、引き続き、安全指導に努めます。	